

Welcome to 沼土

河川・海岸

令和8年4月27日

編集発行：静岡県沼津土木事務所

維持調査課

【事業名】 危機管理型水位計の設置

【事業の概要】

2017年度に発生した九州北部豪雨災害では、支川に水位計が設置されていなかったため、増水状況が把握できず避難が遅れ被害が拡大しました。中小河川の氾濫が頻発している中、水位計が設置されていない河川への水位計設置は急務です。

従来（通常）の水位計はコストがかかり、容易に設置できるものではありませんでしたが、2017年度に国土交通省がメーカーと共同で洪水時の計測に特化した安価な危機管理型水位計を開発しました。

この安価な水位計を、沼津土木事務所管内の選定基準に合致した各河川へ設置し、既設水位計とあわせて、洪水に対する迅速な情報収集と周知の強化を図るよう作業を進めています。

【水位計設置の選定基準】

（洪水予報・水位周知河川に未指定の河川を対象に、下記の条件いずれかを満たす **管内29河川を選定**）

- 市町庁舎、病院等の重要な施設が浸水する恐れがある河川
- 重要水防箇所A及びBを有する河川
- 過去10年に床上浸水の実績を有する河川

【水位計 設置予定河川について】 位置等は別図参照

2019年設置済み

重要な施設（市町拠点） 2河川

- ・大川（沼津市戸田）
- ・深沢川（伊豆の国市）

2018年度設置済み

重要水防箇所B 11河川

- ・沼津江川（沼津市）
- ・沼津大沢川（沼津市）
- ・三島山田川（三島市）
- ・境川（三島市・清水町）
- ・泉川（裾野市）
- ・野尻川（伊豆市）
- ・古川（伊豆市）
- ・吉奈川（伊豆市）
- ・小土肥大川（伊豆市）
- ・梅の木沢川（長泉町）
- ・桃沢川（長泉町）

2018年度設置済み

過去10年の浸水実績 16河川

- ・観音川（沼津市）
- ・浪人川（沼津市）
- ・陰野川（沼津市）
- ・沢海川（沼津市戸田）
- ・西浦河内川（沼津市）
- ・夏梅木川（三島市）
- ・西川（御殿場市）
- ・小山川（御殿場市）
- ・堂川（伊豆の国市）
- ・洞川（伊豆の国市）
- ・小山田川（伊豆市）
- ・山田川（伊豆市）
- ・水口川（伊豆市）
- ・小山佐野川（小山町）
- ・須川（小山町）
- ・野沢川（小山町）

【危機管理型水位計について】

写真は2018年度に設置した水位計：洞川



写真は2018年度に設置した水位計は、全てこの機種

○危機管理型水位計とは

洪水（一定以上の水位）時のみ水位計測やデータ通信をするなど、洪水時の計測に特化する水位計で、既存（従来）の水位計より初期投資や維持管理費用を安価にしています。

【水位はどうすれば見れるの？】

「川の水位情報」というサイトから確認できます。

（Google等の検索エンジンに「川の水位情報」と入力すれば出てくる）

川の水位情報を開くと右のような地図が出てきます。地図を拡大、縮小、クリックすると、水位を観察できます。

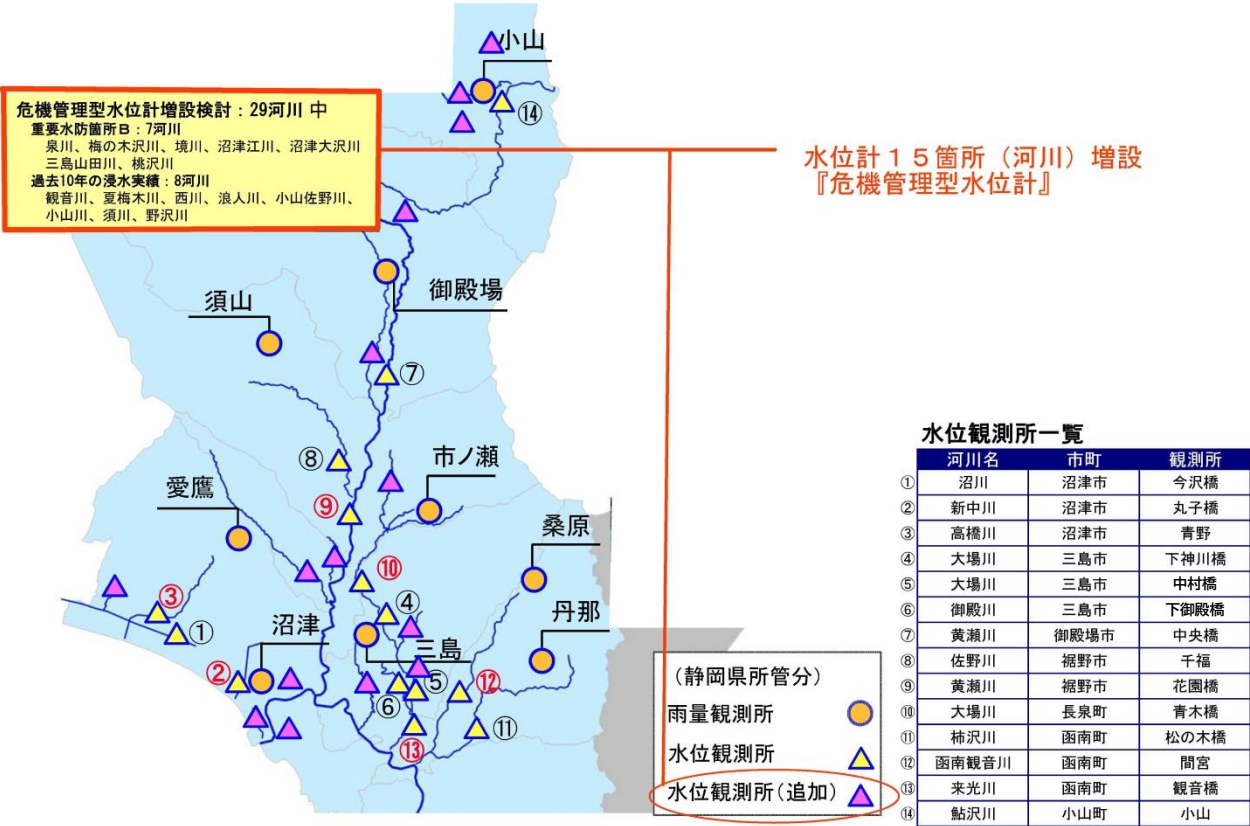
大雨等、一定以上の水位上昇がみられなければ1日1回程度の計測になります。

一定以上の水位上昇がみられた場合、2～10分ごとの計測になります。水位による危険度により、色が変化する仕様になっています。

詳細な操作方法等については、サイト内でご確認ください。



管内北部（沼津市、三島市、御殿場市、裾野市、函南町、長泉町、清水町、小山町）における雨量観測所・水位観測所 位置図



管内南部（伊豆市、伊豆の国市）における雨量観測所・水位観測所 位置図
※沼津市の一部（戸田）も含む

